



都城東から世界へ！ To the world from Miyakonojo Higashi

～日本の未来をささえ、グローバルな舞台で活躍できる『人材』を育成します～

本校が推進している『グローバル教育』を、海外での語学研修を経験した生徒や活躍中の English Teacher の感想や気持ちを通して伝えていくページです。

語学研修 Language training クローズアップ

『フィリピンに語学研修して』 普通科 1 年生 大島 舞美さん(妻ヶ丘中出身)

私はフィリピンに約 3 か月間滞在して、辛かったことや悲しかったことがたくさんありました。しかし、それ以上に楽しい思い出と共に、友達もつくることができました。初めての海外ということもあり、最初の頃は自分の思っていることをうまく伝えられず、言葉の壁を乗り越えることに対して消極的になっていました。しかし私自身の変化を感じられるようになってきました。それは、英語はコミュニケーションツールであると考え、会話を楽しもうと思った時に、うまく伝えられなくても諦めずに積極的に話すようになり、気づいた時には、会話をするのが楽しいと思うようになっていました。私がこのようになったのは、現地の全てのスタッフや先生方、友達のおかげだと思います。分かりやすい単語を使い、たくさん話しかけてくれたり、理解できるまで英語を教えてくださいました。本当に感謝しています。また、フィリピンで三ヶ月間生活してみて、日本がどれだけ住みやすいかということがわかり、日本に生まれてよかったと改めて実感しました。この語学研修の経験が、これからの自分の自信となり、さらに進路を決めるときに広い視野で考えられるようになっていきたいと思います。



Around the World in 3 Days: A Remarkable Experience

Little we have known how the English language ruled and encapsulated the whole universe. It had influenced most countries and up until now, the English language has been a part of our day to day life. In order to empower the students to learn and love English more, a brilliant idea popped out from humbled minds. Around the World in Three Days aimed to give a spark and leave a mark. As the students entered the Kendo Gym, our hearts were filled with excitement and fear. We were excited of what's going to happen and

we fear that they might not like what's in set for them. But, all our inhibitions streamed down the drain when we got to see that the students were having fun. We did not expect that they would really listen, participate and enjoy. With a grateful heart, we would like to thank the Global Team, the teachers, the students and the administration for helping us in making this program possible. After a week of spirited preparations, we can say that everything was paid off.

Hearing the students' positive responses keeps our hearts at peace. What's important in the end is that they don't just learn from us but we also learn from them. It's affirming to see how they grow inch by inch, little by little and day by day. Indeed, 'twas a remarkable experience we will never forget.



Philippines English Teacher

世界で活躍する若者を育てます To the world from Miyakonojo Higashi

デュアル教育

職業教育による本物の人材育成

グローバル教育

グローバル化に対応出来る人材育成

儒教道徳教育

日本人としての基本的人格の育成

学校法人玉城学園 都城東高等学校 〒889-1996 北諸県郡三股町大字樺山 1996 番地
TEL: 0986-52-1010 FAX: 0986-52-1011 E-mail: mh-hs-so@btvm.ne.jp
都城東高等学校広報誌 第 4 号 発行日: 2014 年 10 月 25 日 発行: 学校法人玉城学園都城東高等学校 編集: 学園本部

学校の最新情報はウェブサイト (<http://miyako-higashi.ac.jp/>) でチェックできます。



フィリピン 語学研修 二期生出発。

世界のどこでも活躍できる人材育成を目的に、本校が推進している「グローバル教育」そのプロジェクトの一つである語学研修に、11名の生徒が研修先のフィリピン(ラ・サール大学)へ10月4日(土)に出発しました。二期生となる今回の生徒たちは、一期生との意見交換や English Teacher として活躍中のフィリピンの先生方とのヒアリング等を重ね準備を行いました。英語コミュニケーションのスキルアップはもちろんのこと、異国での文化交流を図ることにより、双方の国や文化への理解を深めることも重要なコンセプトとして掲げています。研修期間で経験する様々なことから、いろいろなものを吸収して大きく成長していくものと期待しています。12月末に帰国予定です。



全校生徒へ向けて出発の挨拶



出発前ヒアリング中



パスポートを取得記念写真



理事長へ出発の報告



壮行式にて副理事長より激励



1 期生と意見交換会



保護者や先生、1期生と一緒に(9月19日)

“For the students who will accomplish with faithfulness”

毎月二時間「礼節の時間」を実践しています。

本年度、4月から毎月2時間、学科・学級ごとに「礼節指導」を実施しています。

山下重幸先生による「日本人の道德心」講話



本年度から毎月、本校顧問・山下重幸先生に「日本人の道德心」について、学級を巡回して講話をいただいています。テーマは、「どんな困難も乗り越える挑戦の心」「人を思いやり人に尽くす慈愛の心」など、「日本人の心」をどう内面に確立するかです。87歳という高齢にもかかわらず、熱く、元気に語られるその言葉の端々に、豊富な人生体験に裏付けられた深い慈愛と哲学が凝縮されています。



「人間らしい道德心は全員、自分の中に持っている。遊びや反抗でごまかすのではなく、たとえ一歩でも、1ミリでも前に進み出そう！その人は、すでに道德心が向上している」とのお話に、生徒からは「今後の人生の指針として生かしていきたい」との積極的な感想が多く寄せられています。

「山下重幸先生の礼節授業」感想文

生徒の書いた感想文をご紹介します。
礼節の意味、道德心の大切さを各自で考えました。

今日は講話をしていただき、ありがとうございました。自分たちは今、社会人になる前の準備として、勉強をしています。その社会人になるためのルールは「道德心」、人に迷惑をかけないということです。自立して、人に迷惑をかけないように今、自分をみがいています。道德心は難しい事ではない。やろうとすることが大事だと思います。常に目標をもつ。目標をもって行動することで、やる気が出る。ピンチの時はチャンスに変えて、これからも学校生活、部活動などががんばります、今日は、本当にありがとうございました。

(1年生女子)

“For the students who will accomplish with faithfulness”

方針

さわやかで感じの良い挨拶は、人に安らぎを与え、元気を奮い起こしてくれます。声を出して挨拶ができる人はそれ自体、心がきれいで豊かな人間性をもっています。人間を創る視点から、今後とも礼節指導に努めていきます。



た びら 田平正蔵先生による「礼節」の実演指導

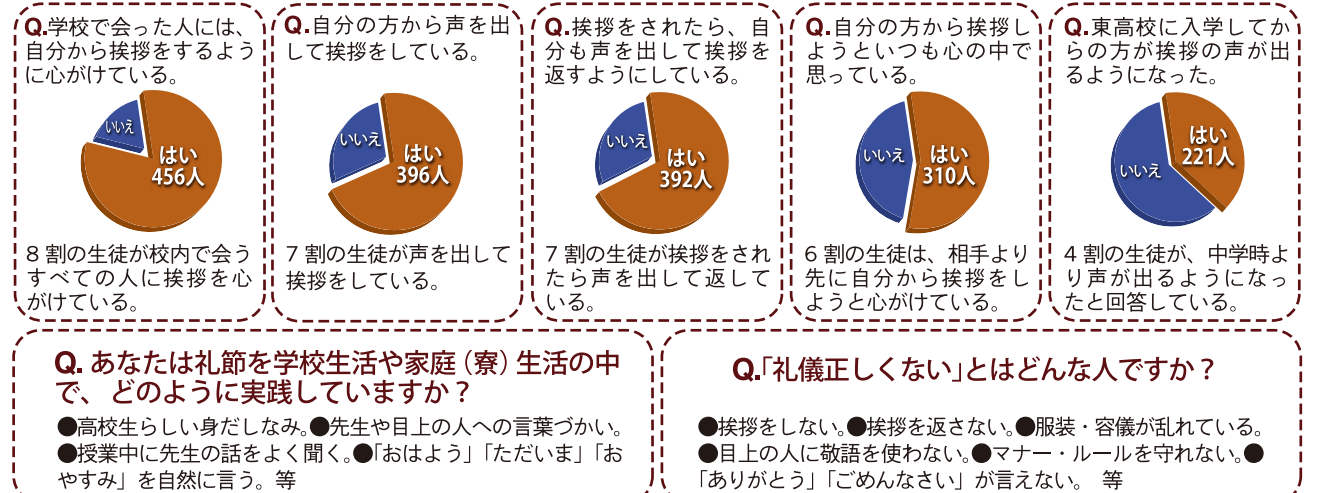
本校参事・田平正蔵先生に「礼節マナー」について、学科ごとに実演指導をしていただきました。先生は、現在も、柔道師範として、中学校などで子どもを指導されています。礼節は、相手を一個の人格として認め、その敬愛の気持ちを具体的に態度で示す「形」です。それは、人を心から敬う精神の作法です。

当日は、柔道の礼節を基本に、分かりやすく指導していただきました。一つの礼儀作法に、自分の敬愛の心が反映するとのお話に、生徒は納得した表情で聞きっていました。生徒一人一人が、日ごろの生活で、これらの礼儀作法をどう実践するかが今後の課題です。



礼節に関するアンケートを実施しました (回答数 561人)

7月23日(水)に、全校生徒を対象に「礼節に関するアンケート」調査を実施しました。そのうちいくつかの項目についての結果と分析を掲載します。



都城東高等学校が掲げる全人教育3つの柱の一つである儒教道德教育では、「礼節」の大切さを教え、「日本人としての基本的人格の育成」を目指しています。

儒教道德教育推進室

“For the students who will accomplish with faithfulness”